

進学ガイド

～令和9年度公立高校入学者選抜を受験するみなさんへ～

はじめに

みなさんは、高校でどのような学習をしたいと思っていますか。また、どのような高校生活を送ろうと思っていますか。

宮城県には令和8年度現在、74校の公立高校（中等教育学校後期課程を含む）があり、令和9年度に入学生の募集を行うのは69校です。その中には、一つの学校でいくつかの学科やコースを設置している学校もあれば、全日制課程と定時制課程を併設している学校もあります。また定時制課程だけを設置している学校でも、昼間部、夜間部などの多部制を取っている学校もあります。

みなさんは、そのような多くの選択肢の中から進学したい学校を選ぶことになります。自分が考えている進路の実現に適した学校、自分が思い描いている高校生活を実現できる学校。そのような学校、そして学科等を見つけることが、高校選びの大切なポイントでしょう。また、自宅から通学できるか、寮はあるのか、そのようなことを考える必要もあります。

しかし、コースや類型、あるいは定時制や多部制、単位制など、普段あまり耳にしない言葉が多く、また、いろいろな名前の学科があって、不安や戸惑いを感じてはいませんか。

この進学ガイドでは、みなさんの高校選びの参考になるよう、高校の種類、学科や学習内容などについて詳しく紹介しています。ぜひ、この進学ガイドを活用して、みなさん自分の希望や適性にあった高校を見つけてください。



農業科 園芸科 植物バイオの授業の様子(宮城農業高校)

《令和8年度 課程別・学科別公立高校数》（ ）は分校数で内数です。

	普通科 を設置 する学 校	専門学科を設置する学校													総合学 科を設 置す る学 校
		農 業	工 業	商 業	水 産	家 庭	看 護	福 祉	理 数	体 育	美 術	英 語	国際 関係	災害 科学	
全日制	47(2)	7	8	9	2	3	1	1	3	2	1	2	1	1	6
定時制	9(2)		3												
通信制	1														

※令和7年度入試から蔵王高校は白石高校蔵王キャンパス、一迫商業高校は築館高校一迫キャンパスとして募集。

※令和9年度入試から宮城広瀬高校は広瀬 ideal 高校、松山高校・鹿島台商業高校・南郷高校は大崎創成高校として募集。

1 課程、学科、コース

高校には、学習形態（学習時間・学習方法等）の違いによって、全日制課程、定時制課程、通信制課程という3つの課程があります。各課程の特徴については、各ページを参照してください。

また、学科は、大きく普通科、専門学科、総合学科に分かれています。

専門学科とは農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、体育、美術、英語、災害科学、国際関係に関する学科を指しますが、これらの中にはさらにいくつかの細かい学科に分かれているものもあります。また、普通科や専門学科にはコース制を採用している場合もあります。コース制では、一つの学科の中で学習する内容が異なってきます。

各学科で学ぶ一般的な教科・科目等は次の図のとおりです。

なお、教科の学習活動以外に特別活動（ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事）があります。

《普通科、専門学科、総合学科で学習する内容》

普通科	共通教科										総合的な探究の時間
	国語	地理歴史	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語	家庭	情報	
※共通教科：各学科に共通する各教科・科目 ※共通教科の内、一部の科目が必修科目となっています。											
専門学科	共通教科							専門教科			課題研究
	※専門教科：主として専門学科において開設される各教科・科目 ※専門学科では、専門教科の科目を卒業までに25単位以上履修します。										
総合学科	必修科目				総合的な探究の時間	産業社会と人間	総合選択科目				自由選択科目
	※総合学科では、専門教科の科目と「産業社会と人間」が、合わせて25単位以上設定されます。										

2 単位制

高校では「単位」という言葉をよく使います。例えば、「1年生で『言語文化』を2単位履修する」というように使います。

この例では多くの場合、1年生は1週間に「言語文化」の授業を2時間受けることになります。そうして、1年間、きちんと「言語文化」の授業に参加したことが認められれば、「言語文化」の履修が認められ、かつ学習目標を達成したと認められれば、「言語文化」2単位の修得が認められることとなります。このようにして履修や修得が認められた各教科・科目の単位数の合計が、学校が定めた単位数以上になると、進級や卒業条件の一つが満たされることとなります。

みなさんは「単位制高校」という言葉を聞いたことがありますか。

小学校や中学校では、1年間が終わると4月から次の学年に進級します。これを学年制と言います。高校にも学年制を採用している学校があります。学年制の高校では、1年ごとに、修得した単位数などの進級条件を満たすと上級学年へ進級し、最終学年で卒業が認められることとなります。

これに対し、単位制高校では、学年を設けず、修得単位数の合計を卒業要件の一つとします。年度ごとに進級が認められるのではなく、卒業要件となっている修得単位数の合計に達した年度に卒業が認められることとなります*。

※ 実際には、教科科目の修得単位数だけではなく、3年以上在籍していることや必ず履修しなければならない科目の履修、総合的な探究の時間の履修、特別活動での活動状況等を考え合わせて卒業が認められます。

また、単位制の学校では、入学年度の異なる生徒と一緒に受ける授業があったり、多様な選択科目が設定されたりするなどの特徴を持つことがあります。

先程述べたように、単位制の学校では進級という考え方はありません。また、多くの選択科目の中から、自分の興味だけではなく、進路希望も考えながら、履修する科目を選択することが大切になります。そのため、高校に入学してから早い段階で、卒業までに、そして卒業後に必要な学習を見通して、しっかりと学習に取り組むことがより強く求められると言えるでしょう。

3 全日制課程

全日制課程の学校は、みなさんの多くが今まで通っている中学校と同じような時間帯に学校生活を送る学校です。

① 普通科

普通科とは、下の表に示した教科・科目を主に学習する学科です。一般的に必要なとされる教養を、幅広く身に付け高めることを目標にしています。各学校ではそれぞれの学校の教育目標や特色に応じて必要な教科・科目を授業の中に取り入れています。また、みなさんの進路希望や適性にあった教科・科目を選択し学習することができるよう、クラス編成や授業内容等が工夫されています。

○ 主な学習内容

教科	科目
国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究
地理歴史	地理総合、地理探究、歴史総合、日本史探究、世界史探究
公民	公共、倫理、政治・経済
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C
理科	科学と人間生活、物理基礎、物理、化学基礎、化学、生物基礎、生物、地学基礎、地学
保健体育	体育、保健
芸術	音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、音楽Ⅲ、美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅲ、工芸Ⅰ、工芸Ⅱ、工芸Ⅲ、書道Ⅰ、書道Ⅱ、書道Ⅲ
外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
家庭	家庭基礎、家庭総合
情報	情報Ⅰ、情報Ⅱ
理数	理数探究基礎、理数探究

(主として専門学科において開設される各教科・科目を選択できる高校もあります。)

○ 類型とコース制

多くの学校で「類型」を設定しています。「類型」とは、みなさんの進路希望等に応じて教科・科目を選択できるように工夫したもので、文系・理系の類型や、国公立大、私立大、短大、専門学校、就職等による類型が設定されているのが一般的です。

また、みなさんの多様な個性や進路希望に対応する特色のある「コース」を設定している学校もあります。

コース制をとる公立高校

小牛田農林高校	農業技術科	農業科学コース
		農業土木コース
桜坂高校※	普通科	学励探求コース
		キャリア探求コース

※は石巻市立高校

一見すると似たような制度ですが、「類型」の選択は高校に入学した後に行うのに対して、「コース」の選択は高校入試に出願するときに行うという違いがあります。

○ 卒業後の進路

卒業後は様々な方面に進みます。さらに専門的で内容の濃い教育を受けるために4年制大学や短期大学に進学する人、資格の取得を目標に専門学校等に進学する人、また、就職して実社会で活躍する人もいます。したがって、みなさんにとって、自分が普通科の高校で何を学習するのか、将来それをどのように生かしていくのかという、しっかりとした目的意識をもつことが大切になります。

<学習の様子>



大学教員を招いた Sanuma Summer University の様子(佐沼高校)



「SS データサイエンス」でのデータ活用講演会の様子(仙台第三高校)



企画デザイン科 CG デザイン実習の様子(大河原産業高校)



調理類型 高校レストランの準備をしている様子(水産高校)

<学校行事等の様子>



運動会の様子(名取北高校)



スポーツ大会の様子(黒川高校)



体育祭の様子(白石工業高校)



白工祭(文化祭)の様子(白石工業高校)



佐高祭(文化祭)の様子(佐沼高校)



文化祭での吹奏楽部演奏の様子(名取北高校)



生徒会企画 ふるさとCM制作(村田高校)



学校園場で地元保育園児とさつまいも掘り体験の様子(石巻北高校)

○ 新たなタイプの学校 広瀬 ideal 高校

令和9年4月

「定時制の機能」と「通信制の機能」をあわせ持つ、全く新しい全日制・普通科・単位制高校

アイデアル 広瀬 ideal 高校が開校します！

技術の進歩等により、社会が変化するスピードが速くなっています。また、進路希望や高校生活の過ごし方、学びのスタイルは人それぞれ異なりますが、その違いがどんどん大きくなっています。これらに対応するため開校するのが、新たなタイプの学校（ideal スクール）です。

特 徴

○ フレキシブルな学び方、柔軟なカリキュラム

時間割の例	月	火	水	木	金	開講科目
1						多様な教科・科目
2						
3						コアタイム 必修科目を 中心に設置
4						
5						
6						
7						多様な教科・科目
8						

- 必修教科・科目：高校卒業のために必要な教科・科目
- 学習指導要領選択教科・科目：学習指導要領に定められた選択教科・科目
- 学校設定教科・科目：学校が独自に設置する教科・科目

1校時～8校時という幅広い時間帯で時間割の「枠」を設定。3校時～6校時をコアタイムとして、主に高校卒業に必要な科目を設定します。

1・2校時と7・8校時には、生徒ひとりひとりの進路希望、興味関心、学びのスタイルに合わせて選択科目を入れることができます。生徒は自分の時間割に合わせて登下校します。

また、通信制高校との併修、資格取得、高卒認定試験等を活用した単位認定も可能です。単位の認定には条件があり、卒業には74単位以上の修得が必要です。

○ 生徒ひとりひとりのニーズに対応する多様で魅力的な学び

国公立大学を含む、上級学校への進学に必要な授業や、就職希望者向けの授業、学び直しの授業など、さまざまな授業を開講します。また、生徒の幅広い興味関心に応える魅力ある学びを、学校設定教科・科目として開講します。（科目の名前は変更になる可能性があります）



正解のない社会に通用する、生きて働く知識を身に付けて、使いこなせるようになりたい！

そんなあなたには「探究系科目」。STEAM 環境学、STEAM 地域学、STEAM 分析学、実学 社会・言語、実学 サイエンスの5科目があります。



将来は自分らしく働きたい！ でも、自分には何が向いてるの？ どんな力が必要なの？

そんなあなたには「体験系」科目。アントレプレナーシップ、アカデミック・インターンシップ、ジョブ・インターンシップの3科目があります。（ジョブ・インターンシップは令和10年度開講予定）

内容も学び方も自分で選んで、高校での学びの土台をしっかり作りたい！



そんなあなたには「学び直し系」科目。国語ベーシック、社会ベーシック、数学ベーシック、理科ベーシック、英語ベーシック、総合ベーシックの6科目があります。（総合ベーシックは国数英のセット）

プログラミングが大好き！ どんどん高度な内容を学んで、もっともっと深めたい！



そんなあなたには「ICT系」科目。情報活用アドバンス、ソフトウェア実践、プログラミング実践A、プログラミング実践Bの4科目があります。（すべて、令和10年度開講予定）

○ 充実したサポート体制で安全・安心な環境

【チューター制】固定したクラス（学級）を設けず、チューターの先生が生徒ひとりひとりに対応します。「先生1人と生徒40人」ではなく、「先生1人と生徒1人」の組み合わせを複数、設定するイメージです。（先生1人が担当する生徒は17～18人を予定）

【校内居場所カフェ】校内に、先生・保護者等以外が運営するカフェを設置します。NPOの職員等が、生徒とお話ししたり、ボードゲームで遊んだり、相談にのったりします。

（イラストは ChatGPT で作成）

② 専門学科

◆農業に関する学科

農業に関する学科では、将来農業を経営したり、農業関連産業や地域産業に従事したりするために必要な基礎的知識や専門的技術を身に付けるために、実験や実習を多く取り入れながら学習しています。

農業に関する学科がある高等学校は、県内に7校あり、各学校では、魅力ある農業教育の実践に向けて、様々な学科が設けられています。学習内容によってそれらの学科を分類すると、大きく7つに分けることができます。



《農業に関する学科が設置されている学校》

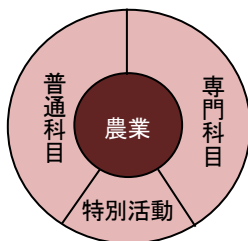
(学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Gの記号で表しています。)

分類	農業に関する学科	設置高校	分類	農業に関する学科	設置高校
A	農業科	宮城農業、加美農業 登米総合産業	B	食品化学科	宮城農業
				食品科学科	亶理
			C	農業機械科	宮城農業、加美農業
	食農科学科	大河原産業(2・3年次)	D	環境科学科	大河原産業(2・3年次)
	農業科学科	大河原産業(1年次)	E	生活科	宮城農業
農業技術科 (農業科学コース)	小牛田農林	生活技術科		加美農業	
園芸科	宮城農業	F	農業技術科 (農業土木コース)	小牛田農林	
		G	産業技術科	南郷※	

※南郷高等学校は、鹿島台商業高等学校、松山高等学校と統合し、令和9年度より大崎創成高等学校となります。

○ 主な学習内容

農業の学習活動のイメージ



農業の専門科目			
農業と環境	課題研究	総合実習	農業と情報
作物	野菜	果樹	草花
畜産	栽培と環境	飼育と環境	農業経営
農業機械	植物バイオテクノロジー	食品製造	食品化学
食品微生物	食品流通	森林科学	森林経営
林産物利用	農業土木設計	農業土木施工	水循環
造園計画	造園施工管理	造園植栽	測量
生物活用	地域資源活用		

(学校によって開設する科目には違いがあります。)

○ 卒業後の進路

学校や学科によって違いがありますが、農業の自営を目指す人は、卒業後すぐに就農するのではなく、農業関係の大学・短大・大学校・専門学校等に進学して、専門性を高めるケースが多くみられます。大学の農学系の学部では、農業に関する学科を学んでいる生徒のための特別推薦枠を設けているところがあり、これまでに合格した先輩も多くいることから、今後もこの制度の活用が期待されます。

就職の場合、農業関連産業だけでなく、製造業やサービス業、建設業等の職種に就く生徒も多くなっています。

○ 学科の特徴

A 農産物の生産・栽培環境・農業経営が主な学習分野の学科

《農業科》 この学科のある学校…宮城農業、加美農業、登米総合産業

1年次に農業に関する基礎的科目を学び、2年次から3年次には専門分野に沿った学習により専門性を高めていきます。また、学校の特色ある取組によって、専攻学習分野が異なりますが、イネやトウモロコシ、豆類等を対象とする「作物」と、牛・豚などを対象とする「畜産」、トマト・キュウリなどの栽培を対象とした「野菜」、シクラメンなどの鉢花、花壇用の花苗栽培を対象とした「草花」の他、農業生産物の加工法や活用法の研究や生産技術の向上を目指した「プロジェクト学習」を実践し、専門的な探究学習を進めています。

《食農科学科》 この学科のある学校…大河原産業（2、3年次）

私たちが普段食べている野菜、果樹の栽培技術を中心に学びます。さらに農作物を利用した食品製造、生産した作物を販売するためのマーケティングなどの学習も行います。

《農業科学科》 この学科のある学校…大河原産業（1年次）

野菜などの栽培管理、農業におけるコンピュータの活用、実習による実践力を身に付けます。

《農業技術科》（農業科学コース） この学科のある学校…小牛田農林

作物・野菜・草花の栽培や牛・豚の飼育を通じた、農業生産について学習し、農業経営者の育成を目指すとともに、生物活用、バイオテクノロジー技術やコンピュータの利用など、農業学習を通して幅広く活躍できる産業人を育成する農業専門コースです。

《園芸科》 この学科のある学校…宮城農業

施設野菜や草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）といった園芸作物の栽培・経営に関する知識・技術を学びます。1年生では基本的な学習を行い、2・3年生では施設野菜、草花、果樹、造園、生物工学（植物バイオテクノロジー）の各類型に分かれ、各分野について専門的な学習を進めています。



農業科 作物部門の実習の様子 (宮城農業高校)



農業科 畜産部門の牛舎実習の様子 (宮城農業高校)



農業科 食品加工実習の様子 (登米総合産業高校)



農業科学科 シソ仮植実習の様子 (大河原産業高校)



農業科学科 実習の様子 (大河原産業高校)



園芸科 果樹部門の実習の様子 (宮城農業高校)

B 食品の加工・分析や食品衛生が主な学習分野の学科

《食品化学科》 この学科のある学校…巨理、宮城農業

食品の特性や加工の方法に関する知識と技術を習得し、広く食品産業に関わる仕事に就くことを目標にしている学科です。科目としては、食品加工の原理・方法・衛生管理等を学ぶ「食品製造」、食品の成分や栄養といった化学的特性や分析技術を学ぶ「食品化学」、食品に関わる乳酸菌やこうじ菌といった微生物の特徴を学ぶ「微生物利用」、食品の流通について学ぶ「食品流通」等があります。また、「食品製造実習」・「食品化学実験」等、多くの実験・実習も取り入れています。



食品科学科 いちごジャム作成・瓶詰の様子（巨理高校）



食品化学科 トマトケチャップ作成の様子（宮城農業高校）

C 農業機械の整備・運転等が主な学習分野の学科

《農業機械科》 この学科のある学校…宮城農業、加美農業

トラクターやコンバインなど農業機械の整備や運転、そして自動車の整備に関する分野を中心に学習しています。また、旋盤などを用いた機械工作や溶接の実習も行い、溶接技術の資格取得も可能です。またセンサーやコンピュータを利用した自動制御技術も学習します。



農業機械科 トラクター実習の様子（宮城農業高校）

D 森林の役割や保全技術、森林資源の活用が主な学習分野の学科

《環境科学科》 この学科のある学校…大河原産業（2・3年次）

演習林での実習を中心に森林生態系及び林業の知識や技術を身に付ける森林類型と、草花の栽培やフラワーデザイン、造園についての知識や技術を身に付ける緑地類型に分かれます。



環境科学科 実習の様子(大河原産業高校)

E 農業をベースにした家庭生活が主な学習分野の学科

《生活科》 この学科のある学校…宮城農業

農業と家庭生活に関する知識と技術を学びます。農業の生産活動を中心として、家庭や商業に関する基礎的・基本的な事項も学びながら、家庭生活の充実を図るための学習を行っています。

また、保育園や幼稚園、小学校、福祉施設等と連携した体験実習を取り入れ、地域との交流学习も総合的に行っています。さらに、専門科目にあっては、調理・被服技術検定、訪問介護員、簿記検定などの資格取得も目指しています。



生活科 小学生との交流授業の様子(宮城農業高校)

《生活技術科》 この学科のある学校…加美農業

食物や調理、生活を豊かにするための生活デザイン、染色、織物、保育、草花やリンゴの栽培、ハーブや野菜の栽培法等を総合的に学び、その知識や技術を活用した、ライフスタイルの学習なども行い、充実した家庭生活を築くための学習を行います。また、家庭科科目にあっては、調理・被服・保育技術検定などの資格取得も目指しています。

F 農地の管理や改良、保全が主な学習分野の学科

《農業技術科》(農業土木コース) この学科のある学校…小牛田農林

農耕地の改良や農地の保全、土木技術を中心に学び、資格取得にも積極的に取り組んでいます。卒業後は建設業界をはじめ、進学や公務員を中心に様々な分野で活躍できる技術者を養成するコースです。



農業機械科農業土木コース 測量実習の様子(小牛田農林高校)

G 農業、工業、商業を総合的に学習する学科

《産業技術科》 この学科のある学校…南郷

農業教科を基礎として、地域産業に根ざした商業や工業の教科も合わせ、産業技術に関する基礎的・基本的な学習を幅広く行っています。野菜・草花・作物といった農業に関する科目のほかに、商業科目としてビジネス情報や情報処理、工業科目として工業技術基礎、機械工作、機械製図などの科目も学習します。

※南郷高等学校は、鹿島台商業高等学校、松山高等学校と統合し、令和9年度より大崎創成高等学校となります。

◆工業に関する学科

全日制課程の工業に関する学科を持つ高校は県内には8校あり、各学校とも将来のスペシャリストとして必要な専門の基礎的・基本的な技術・技能の習得を目指し、特色ある工業教育を行っています。全学科共通で工業技術基礎や課題研究を学び、近年の技術の進展に対応した、実践的なものづくりの学習を積極的に行うことで、各工業分野の確かな技術・技能を身に付けることができます。

また、工業の発展に伴う環境問題や新エネルギーなど、工業に関する諸課題に対応するため、広い視野から適切に課題解決できる資質や創造的な学習態度の育成に努めています。特に、実験や実習などでは安全教育の徹底を図り、事故の未然防止に努めており、実社会での安全教育の基礎となっています。

学校それぞれに特色ある取組があり、ものづくりに関する知識や技術を生かし、各種ものづくりコンテストやロボットコンテストに積極的に参加したり、高度な資格取得に挑戦して多くの資格を取得したりしています。また、各学校とも、地域との連携を図り、工場見学、職場体験実習、企業や大学の方を招いての講演会などを実施し、先端技術に触れるとともに、工業技術者として必要な職業観・勤労観の育成を図っています。

そして、専門科目のみならず、普通科目についても学習し、社会人になるための、また、大学へ進学するための基礎的・基本的な知識や学力を身に付け、就職や進学など、生徒一人一人の希望進路を実現します。



機械科 旋盤作業の実習の様子(石巻工業高校)

《工業に関する学科が設置されている学校》

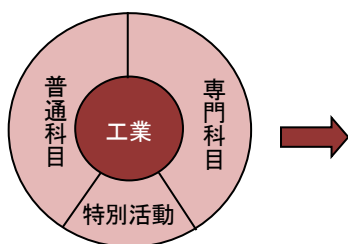
表中の※は仙台市立高校

分類	工業に関する学科	設置高校	分類	工業に関する学科	設置高校
A	機械科	白石工、宮城工、古川工、黒川、登米総合産業、石巻工、仙台工※	D	建築科	白石工、古川工、石巻工、仙台工※
	機械技術科	気仙沼向洋		インテリア科	宮城工
B	電気科	白石工、宮城工、登米総合産業、仙台工※		E	設備工業科
	電気電子科	古川工	土木科		仙台工※
	電気情報科	石巻工	土木情報科		古川工
	電子工学科	黒川	土木システム科	石巻工	
	電子機械科	宮城工	F	環境技術科	黒川
C	情報科	仙台工	G	化学技術科	古川工、石巻工
	情報技術科	宮城工、登米総合産業		化学工業科	宮城工
					工業化学科

(学習内容によって分類していますが、分かりやすくするために、A～Gの記号で表しています。)

○ 主な学習内容

工業の学習活動のイメージ



工業の専門科目（例）			
工業技術基礎	課題研究	実習	製図
工業情報数理	工業管理技術	工業環境技術	機械工作
機械設計	原動機	電子機械	生産技術
電気機器	電子回路	通信技術	ハードウェア技術
建築構造	建築構造設計	測量	土木基礎力学
工業化学	化学工学	地球環境化学	インテリア計画

（学校によって開設する科目には違いがあります。）

○ 工業に関する学科において取得・認定可能な資格・技能検定等

高校在学中の取得によって就職後、直ちに事業所や作業現場において特定の業務に携わることができる資格があります。また、在学中に多くの資格を取得することで表彰されるジュニアマイスター顕彰制度があり、「ジュニアマイスターゴールド」や「ジュニアマイスターシルバー」の称号が授けられ、高く評価されています。

○技能検定（機械加工、機械検査、電子機器組立て、電気機器組立て、建築大工、配管、機械・プラント製図、機械保全 など）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------|
| ○危険物取扱者 | ○ボイラー技士 | ○ガス溶接技能講習 | ○アーク溶接等特別教育 |
| ○クレーン運転士 | ○測量士補 | ○電気工事士 | ○基本情報技術者 |
| ○工事担任者 | ○建築施工管理技士 | ○土木施工管理技士 | ○管工事施工管理技士 |
| ○電気工事施工管理技士 | ○公害防止管理者 | ○消防設備士 | ○毒物劇物取扱責任者 |
| ○トレース技能検定 | ○レタリング技能検定 | ○陸上特殊無線技士 | ○アマチュア無線技士 |
| ○QC検定 | ○パソコン利用技術検定 | ○情報技術検定 | ○計算技術検定 |
| ○基礎製図検定 | ○機械製図検定 | ○初級CAD検定 | など |

○ 卒業後の進路

高校で習得した技術・技能・資格を生かして、就職する人、理工系などを中心とした大学・短大へ進学する人、高等専門学校や専門学校などへ進学する人などがいます。

○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

A 機械が主な学習分野の学科

《機械科》 この学科のある学校…白石工、宮城工、古川工、黒川、石巻工、登米総合産業、仙台工*

機械に関する基本的な技術と技能を習得し、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的な態度を育て、機械に関連する諸分野の業務に従事する技術者を育成します。工業で使う材料、様々な工作機械での加工法、CAD、産業用ロボットなどの先端技術の基礎について実験・実習を通して実践的に学習します。

《機械技術科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

機械・電子・情報処理、原動機などに関する基礎的・基本的な知識や技術を習得するとともに、創造的思考力を養い、メカトロニクス時代の機械・自動車・船舶業界の技術革新に対応できる実践的技術者を育成します。



機械科 実習の様子(白石工業高校)



機械科 切断作業の実習の様子(登米総合産業高校)



機械科 機械製図の実習の様子(古川工業高校)



機械科 溶接の実習の様子(古川工業高校)

B 電気・電子が主な学習分野の学科

《電気科》 この学科のある学校…白石工、宮城工、登米総合産業、仙台工*

電気・電子に関する基礎的な技術・技能を習得し、電気・電子機器製造業、電気事業の管理・運用・保守・技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。

《電気電子科》 この学科のある学校…古川工

電気・電子・通信・情報に関する基礎的・基本的な技術・技能を習得するとともに、種々の資格取得を奨励し、技術革新や産業構造等の多様化に対応できる能力を養い、産業界で幅広く活躍できる技術者を育成します。

《電気情報科》 この学科のある学校…石巻工

電気工学、電子工学及情報工学に関する基礎知識や技術を習得し、近年の情報化社会や、めざましく発展する工業技術の進展に主体的に対応でき、創造性豊かで実践的な技術者を育成するとともに、社会に貢献できる技術者を育成します。

《電子機械科》 この学科のある学校…宮城工

電子機械に関する知識・技術を学習し、メカトロニクス工業及びこれに関する諸分野において、製造・設計・研究開発・メンテナンスサービス等の業務に従事する技術者を育成します。

《電子工学科》 この学科のある学校…黒川

電子・電気・情報・制御に関連する業務に従事するため、必要となる基本的な技術や技能を習得し、社会に貢献できる人材を育成します。



電気科 電工実習の様子(登米総合産業高校)



電気情報科 クラフトマン事業で外部講師による電気工事の授業を行っている様子(石巻工業高校)



電気電子科 課題研究製作の様子(古川工業高校)



電気電子科 電気工事実習の様子(古川工業高校)

C 情報が主な学習分野の学科

《情報科》 この学科のある学校…仙台工※

コンピュータの「プログラミング」をはじめ、「ハードウェア」・「ネットワーク」・「マルチメディア」に関する基礎的な知識と技術を学習し、実際に活用できるようにします。

《情報技術科》 この学科のある学校…宮城工、登米総合産業

電子・通信及び情報工学の基礎となるコンピュータの装置やネットワーク技術、プログラミング言語活用を中心とした情報技術について学習します。



情報技術科 プログラミング実習の様子(登米総合産業高校)

D 建築が主な学習分野の学科

《建築科》 この学科のある学校…白石工、古川工、石巻工、仙台工*

建築物の設計・建築について、基礎的・基本的な知識や技術・技能を実験・実習の体験的な学習を通して習得し、建築業・建築行政などの諸分野において、建築物の設計・施工・管理などの業務に従事する技術者を育成します。

《インテリア科》 この学科のある学校…宮城工

インテリア空間に必要な要素であるインテリア、デザイン、木材工芸、建築について総合的に学び、知識・技術を身に付け、デザインやインテリア、建築等の諸分野に関する業務に従事する技術者を育成します。

《設備工業科》 この学科のある学校…白石工

空気調和設備、衛生・防災設備、電気設備等の設備工業に関する知識と技術を習得し、建設業、製造業等の諸分野において、計画・設計・施工・管理・保守・製造等の業務に従事する技術者を育成します。



建築科 実習の様子(白石工業高校)



建築科 課題研究でベンチを制作している様子(石巻工業高校)



建築科 インターンシップの様子(古川工業高校)



建築科 課題研究の様子(古川工業高校)

《土木科》 この学科のある学校…仙台工※

測量、土木製図・CAD、土木施工、土木基礎力学、土木実習、社会基盤工学などを学習し、土木関係の分野で活躍できる人材を育成します。

《土木情報科》 この学科のある学校…古川工

土木に関する基礎的・基本的な知識と技術、コンピュータに関する基礎的技術を学習し、土木技術に関する諸課題を主体的に解決する能力と実践的態度を育成します。

《土木システム科》 この学科のある学校…石巻工

土木に関する基礎的知識や技術を習得するとともに、土木従事、自然災害防止施設などの社会基盤整備や、環境を考えた街づくり、そして文化や歴史に注目した生活空間の実現を目指すなど、柔軟に対応できる創造性豊かな実践的土木技術者を育成します。



土木システム科 クラフトマン事業での外部講師による丁張り実習の様子(石巻工業高校)



土木情報科 CAD 製図の様子(古川工業高校)



土木情報科 建設機械実習の様子(古川工業高)



土木情報科 測量実習の様子(古川工業高校)

F 環境が主な学習分野の学科

《環境技術科》 この学科のある学校…黒川

土木・環境に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、建設関連業務に従事する技術者として必要な能力と態度を育成します。また、環境問題を考慮した技術者（グリーンエンジニア）として社会に貢献できる人材を育成します。



環境技術科 実習の様子(黒川高校)

G 化学が主な学習分野の学科

《化学技術科》 この学科のある学校…古川工、石巻工

化学工業に関する諸分野の基礎的・基本的な技術・技能について、実験を通して体験的に学習します。新素材、バイオテクノロジー、情報処理技術等に関する知識と技術を積極的に取り入れ、最新の化学技術に幅広い視点で柔軟に対応できる能力と主体的・実践的態度を育成します。

《化学工業科》 この学科のある学校…宮城工

化学工業の基礎理論、環境化学、情報技術基礎等を学習します。また、原料や製品の化学分析方法や合成法、物性試験、反応装置の運転、コンピュータ等について実験や実習を通して学び、化学工業、環境及びその他の分野の業務に従事する技術者を育成します。

《工業化学科》 この学科のある学校…白石工

工業化学に関する技術・技能を習得します。実験や実習を通して、さまざまな物の性質を理解し、コントロールする技術や、化学と産業が密接に関係する分野まで発展させて学習します。工業化学および化学を応用する諸分野において、製造、試験、研究、技術サービスなどの業務に従事する技術者を育成します。



化学技術科 実習の様子(石巻工業高校)



化学技術科 プラント実習の様子(古川工業高校)



化学技術科 実習の様子(古川工業高校)



化学技術科 実習の様子(古川工業高校)

◆商業に関する学科

商業に関する学科がある高等学校は、県内に9校あります。

商業に関する学科では、簿記で会社のお金の動きを学び、マーケティングでは商品をどのように売るかを考えるなど、実際の仕事に役立つ内容を幅広く学びます。また、ICTを活用した学習を通して、現代社会で必要とされる情報活用能力も身に付きます。これらの学びによって、将来の進学や就職に活かせる実用的な知識や技術を得られることが特徴です。



小学校への出前授業(ソロバン)の様子(石巻商業高校)

《商業に関する学科が設置されている学校》

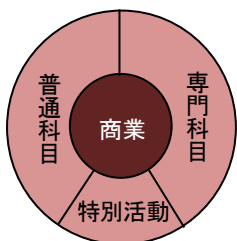
表中の※は仙台市立高校

商業に関する学科	設置高校	商業に関する学科	設置高校
商業科	鹿島台商業、 登米総合産業、仙台商業※	総合ビジネス科	石巻商業、大河原産業
ビジネス科	塩釜	情報ビジネス科	南三陸、 築館一迫商業キャンパス
観光科	松島	企画デザイン科	大河原産業

- ・大河原産業高校の総合ビジネス科は、2年次より流通ビジネス科、情報ビジネス科、会計ビジネス科に分かれます。
- ・一迫商業高等学校は、令和7年度より築館高校一迫商業キャンパスとなり、学科改編により、「情報ビジネス科」1学科のみとなりました。
- ・鹿島台商業高等学校は、松山高等学校、南郷高等学校と統合し、令和9年度より大崎創成高等学校となります。

○ 主な学習内容

商業の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
ビジネス基礎	課題研究	総合実践	ビジネス・コミュニケーション
マーケティング	商品開発と流通	観光ビジネス	ビジネス・マネジメント
グローバル経済	ビジネス法規	簿記	財務会計Ⅰ
財務会計Ⅱ	原価計算	管理会計	情報処理
ソフトウェア活用	プログラミング	ネットワーク活用	ネットワーク管理

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

○ 商業に関する学科において取得可能な資格・技能検定等

- 日商簿記 ○全商簿記実務 ○全商財務会計・財務諸表分析・管理会計
- 情報処理技術者試験 (ITパスポート・基本情報技術者・応用情報技術者) ○全商情報処理
- 全商英語 ○実用英語技能 ○全商ビジネス文書実務 ○全商ビジネス計算実務
- 全商ビジネスコミュニケーション ○日商リテールマーケティング ○全商商業経済
- ファイナンシャル・プランニング (FP) 技能

○ 卒業後の進路

商業科で学んだ専門知識を活かして、卒業後はさまざまな進路に進みます。経済や経営を学べる大学や短大に進む人、専門学校でさらに学ぶ人、また高校で身に付けた力を使って就職し、社会で活躍する人もいます。多くの卒業生が、商業科で学んだ知識や資格を活かして、さまざまな仕事に就いています。

《主な業種等》

卸・小売	サービス	金融（銀行など）	運 輸
情 報	建 設	電気・ガス・水道	各 種 製 造
飲食・宿泊	医療・福祉	自 営	公 務 員

○ 学科の特徴 ※は仙台市立高校

《商業科》 この学科のある学校 … 鹿島台商業、登米総合産業、 仙台商業※

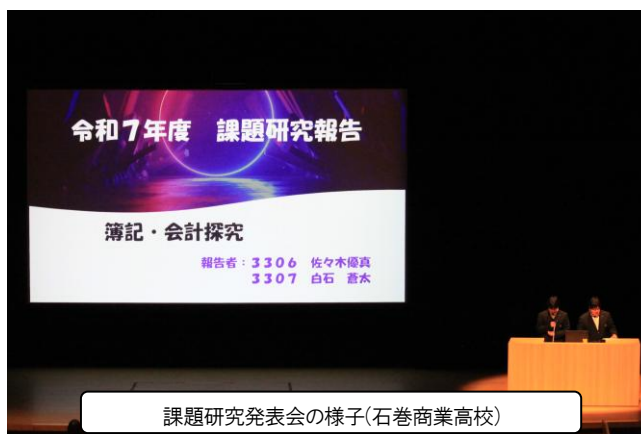
商業科では、マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報の4つの分野を体系的に学びます。これらの授業を通して、専門的な知識や技術を身に付けられるだけでなく、さまざまな資格にも挑戦できます。こうした学びによって、将来、社会の中で幅広い仕事に対応できる力を育てることを目指しています。

《総合ビジネス科》 この学科のある学校…石巻商業、大河原産業

総合ビジネス科では、1年生で商業のさまざまな分野の基礎をしっかり学びます。2年生からは、その基礎をもとに、より専門的な知識や技術を身に付ける学習に進み、高いレベルの資格取得にも挑戦します。また、2・3年生の選択科目は進路に合わせて選べるように、商業科目を中心に幅広く用意されています。



課題研究で明治村(登米市)観光案内の様子(登米総合産業高校)



課題研究発表会の様子(石巻商業高校)



総合ビジネス科 実習の様子(大河原産業高校)



石商マーケット(販売実習)の様子(石巻商業高校)

《ビジネス科》 この学科のある学校…塩釜

ビジネス科では、ビジネスの基礎をしっかりと学んだうえで、授業を通してより専門的な知識や技術を身に付けていきます。また、専門科目の学習を生かしてさまざまな資格に挑戦でき、進学や就職など幅広い進路に対応できる力を身に付けられることが特徴です。

《情報ビジネス科》 この学科のある学校…南三陸、築館一迫商業キャンパス

情報ビジネス科では、社会の変化に対応できるよう、情報処理と経営の基礎を学びます。パソコンを使ったデータ処理やビジネスに必要な知識・技術を身に付け、集めた情報を正しく理解し判断する力を育てることを目指しています。

《観光科》 この学科のある学校…松島

観光科では、観光を題材に、人と関わる体験的な学習を通してコミュニケーション力やおもてなしの心を身に付けます。観光に関する基礎知識や技術を学ぶほか、観光ガイドに必要な英会話にも取り組みます。地域と連携した実習を通して、観光だけでなくサービス業全般で活躍できる力を育てます。



観光科 おもてなしツアーの様子(松島高校)



観光科 おもてなしツアーの様子(松島高校)

《企画デザイン科》 この学科のある学校…大河原産業

企画デザイン科では、商品デザインやイベントの企画などを通して、地域の魅力を高める学習を行います。地域の課題を見つけて解決するために必要な、企画力・協力して取り組む力・伝える力などを身に付けます。こうした学びを通して、地域で活躍できる商業デザインのスペシャリストを目指します。



企画デザイン科 CG デザイン実習の様子(大河原産業高校)



企画デザイン科 観光ビジネス実習の様子(大河原産業高校)

◆水産に関する学科

水産に関する学科では、漁業のしくみや船の運用、水産物加工の基礎など、水産業全体について幅広く学びます。実習では、延縄などによる漁法体験や操船、食品製造などを通して、学んだ知識を実際の技術として身に付けられることが特徴です。さらに、水産資源や海洋環境の保全、マリンスポーツなどのレジャー産業といった海洋関連産業についても学びます。海や水産の仕事に興味がある人に適した学科です。

《水産に関する学科が設置されている学校》

水産に関する学科	設置高校
船舶運航科	宮城水産
生物環境科	宮城水産
食品科	宮城水産
情報海洋科	気仙沼向洋
産業経済科	気仙沼向洋



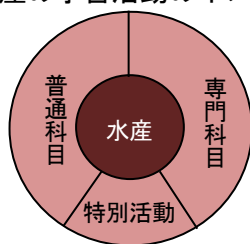
機関工学類型 宮城丸実習乗船式の様子(水産高校)

○ 主な学習内容

水産に関する学科で学習する内容は、次の6つの分野に分類することができます。

- (1) **海洋漁業分野**：漁業や船舶運航等に関する学習をします。
- (2) **海洋工学分野**：船舶の機関や機械類等に関する学習をします。
- (3) **情報通信分野**：無線・有線通信や情報処理等に関する学習をします。
- (4) **資源増殖分野**：魚のふ化や育てる漁業等に関する学習をします。
- (5) **水産食品分野**：缶詰や練物など水産食品を中心に食品等に関する学習をします。
- (6) **共通的な分野**：ダイビングやマリンスポーツなど水産や海洋の学習をします。

水産の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
水産海洋基礎	課題研究	総合実習	海洋情報技術
水産海洋科学	漁業	航海・計器	船舶運用
船用機関	機械設計工作	電気理論	移動体通信工学
海洋通信技術	資源増殖	海洋生物	海洋環境
小型船舶	食品製造	食品管理	水産流通
ダイビング	マリンスポーツ		

(学校によって開設する科目には違いがあります。)

○ 水産に関する学科において取得可能な資格

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ○四級・五級海技士（航海・機関）筆記認定 | ○第一級海上特殊無線技士 |
| ○危険物取扱者 | ○一級・二級小型船舶操縦士 |
| ○ガス・アーク溶接 | ○H A C C P 基本技能検定 |
| ○エンジン技術検定 | ○食品技能検定 |
| ○栽培漁業検定 | ○調理師 |
| ○漁業技術検定 など | ○潜水技術検定 |
| | ○潜水士 |
| | ○船舶局無線従事者証明書 |
| | ○第四級海上無線通信士 |

学科の特徴

○ 卒業後の進路

学習した専門知識を活かし、漁業、海運、水産食品などの水産業・海洋関連産業を中心に、さまざまな分野に就職しています。また、水産関連大学等への進学も可能です。

○ 専攻科への進学

卒業後、さらに専門的な知識・技術を深め海技士（航海・機関）や通信関係の資格取得などのための学習をします。

- (1) 海洋技術科航海コース（2年課程） … 宮城水産
- (2) 海洋技術科機関コース（2年課程） … 宮城水産
- (3) 漁業科（2年課程） … 気仙沼向洋
- (4) 無線科（1年課程） … 気仙沼向洋

《船舶運航科》 この学科のある学校…宮城水産

船を動かすための知識や、機械を整備する力を身に付け、海の仕事で活躍できる人を育てます。2年生からは航海類型と海洋工学類型に分かれて、より専門的に学びます。また、海洋総合実習船「宮城丸」による航海実習があり、海の仕事を体験しながら学べる学科です。



航海類型 カッター実習の様子(水産高校)

《生物環境科》 この学科のある学校…宮城水産

海洋生物の生態や育て方、海洋環境について学びます。小型船舶操縦免許やスクーバダイビングの資格取得にも挑戦でき、海に関わる仕事に必要な力を身に付けられます。また、水産物の加工や流通についても学び、地域産業を支える力を付けることができる学科です。



生物環境科 マリンスポーツ SUPの様子(水産高校)

《食品科》 この学科のある学校…宮城水産

食品製造や調理の仕事に必要な食品衛生、栄養、食品についての基礎を学びます。2年生からは、食関連産業を総合的に学ぶ「食産業類型」と、魚食文化を継承し、調理の技術を学ぶ「調理類型」に分かれ、より専門的な学習を進めます。将来、食品業界や調理の仕事を目指す人に役立つ学科です。



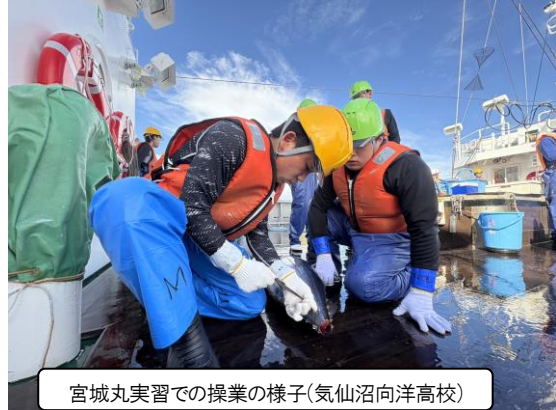
フードビジネス類型 缶詰製造実習の様子(水産高校)

《情報海洋科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

海や水産、通信・電子・情報など、社会で役立つ分野の基礎を学びます。海洋類型では、航海に関する学習を中心に水産業や海洋関連産業について理解を深め、海洋総合実習船「宮城丸」による航海実習を行います。情報電子類型では、無線や有線の通信をはじめ、電子や情報についての知識や技術を身に付けていく学科です。



宮城丸実習の出港の様子(気仙沼向洋高校)



宮城丸実習での操業の様子(気仙沼向洋高校)



ダイビング実習の様子(気仙沼向洋高校)



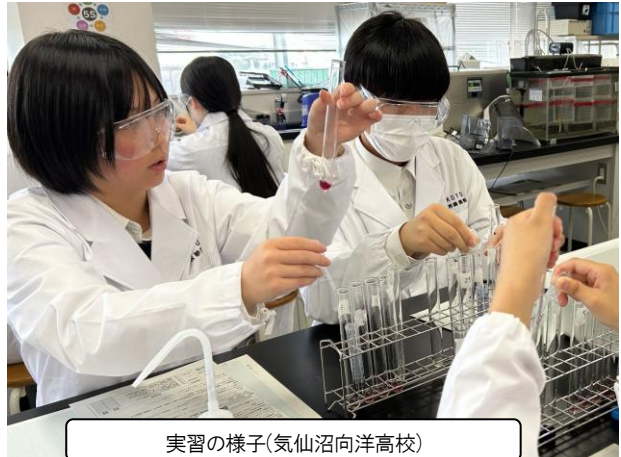
端艇実習の様子(気仙沼向洋高校)

《産業経済科》 この学科のある学校…気仙沼向洋

食品を広い視点からとらえ、加工食品のつくり方や栄養、環境、食の安全などについて学びます。また、食品の製造から加工、販売されるまでの流れや、食品ビジネスの仕組みも学習します。加工食品に関わるさまざまな仕事につながる基礎を身に付けられる学科です。



実習の様子(気仙沼向洋高校)



実習の様子(気仙沼向洋高校)

◆家庭に関する学科

家庭に関する学科では、将来、生活産業のスペシャリストとして活躍できるように、衣食住、保育、家庭看護や介護などのヒューマンサービスに関わる基礎的・基本的な知識と技術を学びます。

《家庭に関する学科が設置されている学校》

家庭に関する学科	設置高校
家政科	名取、亘理、松山



専門科目「ファッション造形」授業内で卒業製作のドレスを個人製作している様子(松山高校)

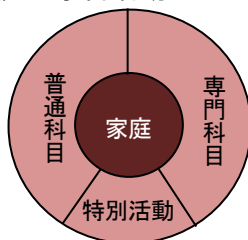
※松山高等学校は、鹿島台商業高等学校、南郷高等学校と統合し、令和9年度より大崎創成高等学校となります。

○ 主な学習内容

各学校とも普通科目とともに専門科目を学習します。専門科目は21科目あり、共通で学ぶ「生活産業基礎」では、生活と産業との関わりや生活に関連する職業について学び、「課題研究」では、学科のまとめの学習として、家庭の各分野の課題を自ら設定し、その解決を図ることで様々な課題解決能力を育みます。その他、「フードデザイン」「保育基礎」「生活と福祉」「ファッション造形基礎」などの、学校ごとに選択した専門科目があり、いずれも実験・実習など体験的な学習を多く取り入れ分かりやすく学ぶことができます。

また、より専門性を深めるため、『被服』、『調理』、『福祉』または『保育』の分野を選択し、資格取得に挑戦するなどして、進路目標の達成を目指しています。授業で学んだ成果を文化祭や家庭科発表会で発表しており、特にファッションショーは、地域の方々から喜ばれ高い評価をいただいています。

家庭の学習活動のイメージ



学習する専門科目 (例)			
生活産業基礎	課題研究	生活産業情報	消費生活
保育基礎	保育実践	生活と福祉	住生活デザイン
服飾文化	ファッション造形基礎	ファッション造形	ファッションデザイン
服飾手芸	フードデザイン	食文化	調理
栄養	食品	食品衛生	公衆衛生
総合調理実習			

(学校によって科目の選択に若干の違いがあります。)

○ 家庭に関する学科におけるその他の学習活動

【学校家庭クラブ活動】

学校や地域の生活の充実向上を図るために、個人では解決できない問題について取り上げ、家庭科の学習で得た知識や技術を生かしてグループで協力しながら行う実践活動です。東北大会や全国大会での発表や、アメリカのクラブ員との交流派遣などもあります。

【全国高等学校家庭科技術検定】

被服製作（和服・洋服）、食物調理、保育（音楽・リズム表現技術、造形表現技術、言語表現技術、家庭看護技術）について、全国統一の問題による3級から1級までの筆記と実技の検定試験を行っています。この検定に合格すると、知識や技術が身に付き、将来の職業に役立てることができます。

○ 卒業後の進路

卒業後は、高校で学習した専門知識を生かし就職する人、家政・食物・栄養・服飾・保育・福祉・看護系などを中心に大学・短大・専門学校に進学する人などがおり、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



「保育実践」の保育所実習の様子(名取高校)



救急救命講習の様子(名取高校)



調理技術講習会で「はらこ飯」作りの様子(亶理高校)



亶理まちなか子どもまつりで遊びブースを担当した様子(亶理高校)



専門科目「調理」での調理実習の様子(松山高校)



学校行事「音楽・家政科発表会」でのダンス発表の様子(松山高校)

◆看護に関する学科

看護に関する学科では、将来看護職として活躍できるように、5年間を通して、病院などでの実習を多く取り入れ、医療に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

◀看護に関する学科が設置されている学校▶

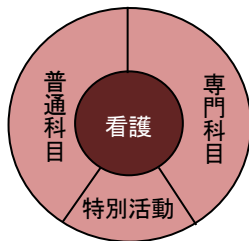
看護に関する学科	設置高校
看護科	白石



看護科 実習の様子(白石高校)

○ 主な学習内容

看護の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
基礎看護	人体の構造と機能	疾病の成り立ちと回復の促進	健康支援と社会保障制度
成人看護	老年看護	小児看護	母性看護
精神看護	在宅看護	看護の統合と実践	看護臨地実習
看護情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「基礎看護」「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」「成人看護」「老年看護」「小児看護」「母性看護」「精神看護」「在宅看護」「看護の統合と実践」「看護臨地実習」「看護情報」の13科目があります。特に「看護臨地実習」は、学校以外の臨床の場で、患者さんや医療スタッフと関わりながら、必要な知識や技術を、体験を通して学ぶため、時間数も多く設定されており、看護職を目指す人にとって重要な科目となります。

県内では看護に関する学科のある学校は1校で、現在、**看護師の資格を取得する最短のコース**になり、高校3年間と専攻科2年間の**5年間を通して**学びます。高校の3年間は普通科の生徒と一緒に学校生活を送り、看護の基礎を学び、高校卒業の資格が与えられます。その後さらに、専門性を深めるため専攻科に進んだ生徒は、2年間専門科目を中心に学び、**看護師国家試験の受験資格**が得られ、卒業後はさらに、保健師学校や助産師学校、大学への進学も可能です。

○ 卒業後の進路

高校卒業後ほとんどの生徒は専攻科に進みます。右の表は専攻科の進路状況です。参考にしてください。

専攻科	令和6年度	令和5年度	令和4年度
就職(病院)	31名	32名	31名
進学	6名	5名	6名
その他	0名	0名	0名
修了生合計	37名	37名	37名
※看護師国家試験合格者	97.3%	100%	100%



看護科 実習の様子(白石高校)



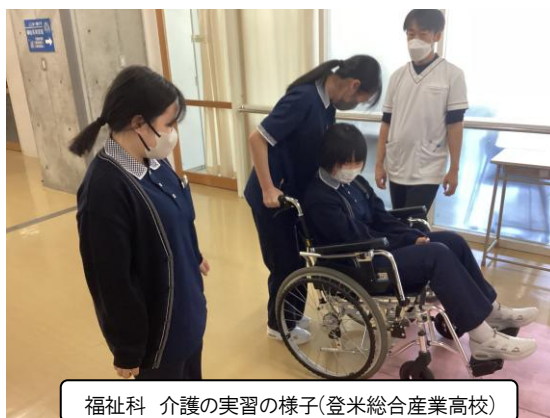
看護科 実習風景の様子(白石高校)

◆福祉に関する学科

福祉に関する学科では、将来福祉関連の職業に就き活躍できるように、介護福祉施設での校外実習を多く取り入れ、介護・福祉に関する基礎的・専門的な知識と技術を学びます。

《福祉に関する学科が設置されている学校》

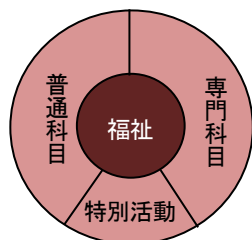
福祉に関する学科	設置高校
福祉科	登米総合産業



福祉科 介護の実習の様子(登米総合産業高校)

○ 主な学習内容

福祉の学習活動のイメージ



学習する専門科目

社会福祉基礎	介護福祉基礎	コミュニケーション技術	生活支援技術
介護過程	介護総合演習	介護実習	こころとからだの理解
福祉情報			

この学科で学ぶ専門科目には、「社会福祉基礎」「介護福祉基礎」「コミュニケーション技術」「生活支援技術」「介護過程」「介護総合演習」「介護実習」「こころとからだの理解」「福祉情報」の9科目があります。特に「介護実習」では、地域の介護福祉施設での校外実習を行い、学校以外の多様な介護の場において、サービス利用者や施設スタッフと関わりながら、適切で安全な介護を行うために必要な知識と技術を、体験を通して学びます。時間数も多く設定されており、福祉に関する仕事を目指す人にとって重要な科目となります。

福祉科については、平成27年度に県内の公立高校で初めて開設された学科です。福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、高校3年間の学習で介護福祉士国家試験の受験資格が得られ、卒業後は福祉系の大学や医療系の専門学校等への進学も可能です。

○ 卒業後の進路

卒業後は、介護福祉士として介護福祉施設や障害者施設等で働くことを目指したり、進学して看護師、理学療法士、保育士等を目指したりすることもできます。



福祉科 高齢施設でのクリニック会の様子(登米総合産業高校)

福祉科	令和6年度	令和5年度	令和4年度
卒業生数	22名	21名	16名
就職(医療・福祉関係)	11名	12名	14名
進学(医療・福祉・保育関係)	7名	6名	1名
就職(その他)	1名	2名	0名
進学(その他)	2名	1名	1名
その他	1名	0名	0名
※介護福祉士国家試験合格率	86%	95%	93.8%

◆理数に関する学科

問題を発見してその解決を図り、結論を得るまでの一連の過程を通して、生徒が自然科学について研究を行う方法や探究的な態度を身に付け、科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての体系的な理解を深めること。また、そのような概念等の理解の上に立ち、事象を科学的、数学的に考察し表現する能力と態度を育て、生徒自ら創造的な能力を高めることを目標とした学科です。



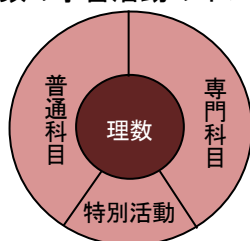
「SSサイエンス総合」でのプログラミング演習の様子(仙台第三高校)

《理数に関する学科が設置されている学校》

理数に関する学科	設置高校
理数科	仙台第三、仙台向山
理数探究科	宮城第一

○ 主な学習内容

理数の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
理数数学Ⅰ	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数物理
理数化学	理数生物	理数地学	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

自然科学や数学における基本的な概念、原理・法則などについての体系的な理解を深め、科学的、数学的に考察し処理する能力を深く身に付け、自然科学や数学を研究する方法や態度を習得することによって、創造的な能力を高めることを目標として次のような学習をします。

理科と数学以外の教科は、普通科と同様に学習します。理数科で学ぶ特色のある専門科目は、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」の7科目になります。

例えば、「理数数学Ⅰ」の内容は、中学校数学の学習内容を踏まえつつ、数学Ⅰを中心に数学Ⅱ、数学Ⅲ及び数学Aの内容の一部を系統的かつ発展的に学習します。「理数数学Ⅱ」は、「理数数学Ⅰ」の基礎の上に立って、理数に関する学科の特色が生かされるようにしています。おもに数学Ⅱ及び数学Ⅲと数学Bの内容の一部を学習します。

なお、「理数数学Ⅰ」と「理数数学Ⅱ」は、必ず学習します。

また、「理数物理」は、中学校理科での学習内容の基礎の上で、物理基礎と物理に発展的内容を加えた学習をします。「理数化学」「理数生物」「理数地学」の3科目も、それぞれ同様の形態で学習します。

なお、理科の専門科目は、3科目以上学習します。また、「理数探究」を全ての生徒が学習することになり、年間を通して各自が好奇心や探究心をもって主体的に実験や観察を行うことで、科学的に探究する能力を育成します。研究活動の成果についての発表会として、理数科を設置している3校に仙台第一高校、多賀城高校、古川黎明中学校・高校、工業高校、農業高校を加えた8校で研究発表会を実施しています。

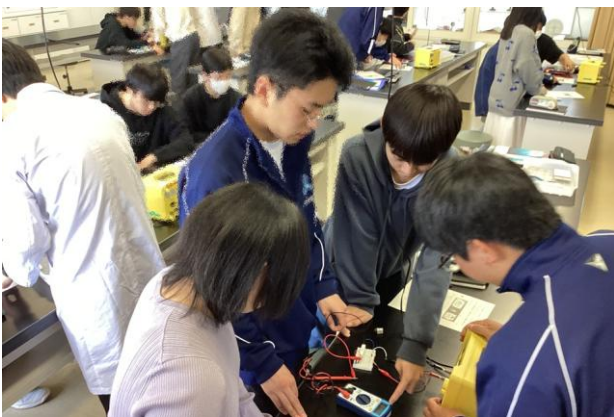
スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

現在、県内には、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定されている高校が4校あります。令和4年度に仙台第一高校と仙台第三高校、令和5年度に多賀城高校、令和6年度に古川黎明中学校・高校が指定され、理数科目を中心に特徴ある学校設定科目の授業が行われています。

○ 卒業後の進路

理数科からは、理学、工学、医学、歯学、薬学、農学、水産学、教育学（理系）、情報学、看護学等の理系学部に進学する例が多くなっています。

○ 学習の様子



「イノベーション理数探究基礎」での電気回路実験の様子(仙台第三高校)



「イノベーション理数探究基礎」での学校林の
毎木調査の様子(仙台第三高校)



学術機関研修でのナノテラス見学の様子(宮城第一高校)



理数生物フィールドワーク 広瀬川での
生物採取の様子(宮城第一高校)

◆ 体育に関する学科

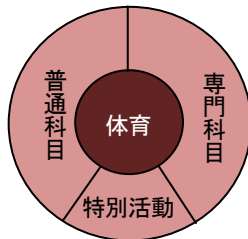
スポーツ実践等を通して、心身ともに健全な人間育成を目指し、その専門的な理解と高度な技能修得から、スポーツの振興発展に寄与できる資質や能力を育てることをねらいとした学科です。

《 体育に関する学科が設置されている学校 》

体育に関する学科	設置高校
体育科	柴田
スポーツ科学科	利府

○ 主な学習内容

体育の学習活動のイメージ



学習する専門科目				
スポーツ概論	スポーツⅠ	スポーツⅡ	スポーツⅢ	スポーツⅣ
スポーツⅤ	スポーツⅥ	スポーツ総合演習	専攻実技	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科の専門科目としては、座学が中心の「スポーツ概論」、様々な種目を体験することでスポーツの幅が広がる「スポーツⅠ～Ⅵ」、所属する運動部と同じ競技種目を学ぶ「専攻実技」、またスポーツに関する課題研究を行う「スポーツ総合演習」があります。



スキー実習の様子(柴田高校)



オーストラリア修学旅行の様子(利府高校)

○ 卒業後の進路

卒業後は専門性を活かして体育系の大学に加え、その他様々な学部・学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もあり、進路は多岐にわたります。

○ 学科の特徴

《体育科》 この学科のある学校…柴田

学力の向上と、専門種目の競技力の向上を通して、スポーツ振興に寄与できる人材、学力と競技力を兼ね備えたスポーツエリートの育成をねらいとしています。大学教授やスポーツトレーナー等の外部講師による講義や実技指導等（テーピング、メンタルトレーニング等）の集中講義も開設しています。

《スポーツ科学科》 この学科のある学校…利府

スポーツを科学的に分析する力を養い、一人一人がスポーツを通して、生涯にわたって健康に生きていくための適切なアドバイスができる人材を育成します。スポーツドクターや大学教員等によるスポーツ医学や運動生理学、スポーツプログラミングや福祉関連の科目などを設定し、時代のニーズに合わせた新しいタイプの体育指導者の育成をねらいとしています。また、救命講習やコンディショニング講習などの講座も実施しています。



◆美術に関する学科

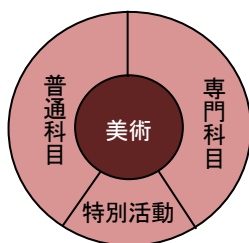
美術に関する専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし、感性や創造的な表現と鑑賞の能力を高めるとともに、造形的な見方・考え方を働かせ、美術や美術文化と創造的に関わる資質・能力を育成することをねらいとしています。

《美術に関する学科が設置されている学校》

美術に関する学科	設置高校
美術科	宮城野

○ 主な学習内容

美術の学習活動のイメージ



学習する専門科目				
美術概論	美術史	鑑賞研究	素描	構成
絵画	彫刻	ビジュアルデザイン	クラフトデザイン	映像表現

この学科で学習する特色ある専門科目の中で、「美術概論」、「美術史」、「鑑賞研究」「素描」及び「構成」は、原則としてすべての生徒が学習することになっています。主な専門科目の学習内容は次のとおりです。

「美術史」：日本の美術、東洋の美術、西洋の美術、現代の美術、美術文化などを学習します。

「素描」：デッサン、スケッチ、表現材料などを学習します。

「構成」：形体・色彩、材料、平面構成・立体構成などを学習します。

「絵画」：日本画、水彩画、油彩画、漫画・イラストレーション、その他の絵画などを学習します。

「彫刻」：彫造、塑造、その他の彫刻及び立体造形などを学習します。

「ビジュアルデザイン」：ビジュアルデザインの基礎、伝達目的に応じたデザイン、空間デザイン、図法・表示法などを学習します。

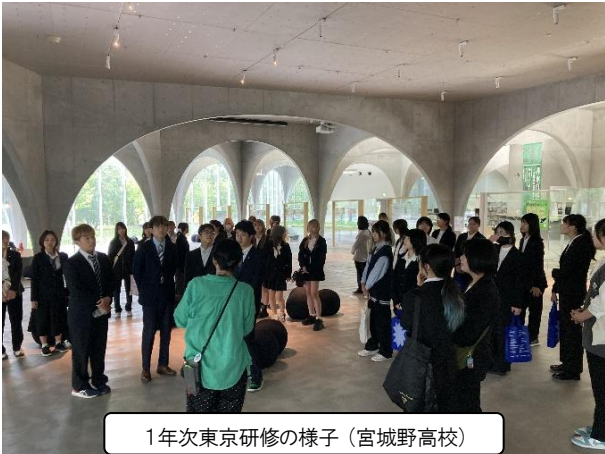
「クラフトデザイン」：クラフトデザインの基礎、図法・製図、工芸、プロダクトデザイン、伝統工芸などを学習します。

「映像表現」：機器・用具・材料の知識及び使用技術、企画・構成・演出、編集・合成・加工などを学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は、全国各地の芸術系の学部をもつ国公立大、私立大、短大や専門学校への進学などはもちろんですが、美術系以外の学部にも進学しており、進路は多岐にわたります。

○ 学習の様子



1年次東京研修の様子（宮城野高校）



デッサン実技講習会の様子（宮城野高校）



2年次東京研修の様子（宮城野高校）



デジタルハリウッド大学講座の様子（宮城野高校）



卒業制作展の様子（宮城野高校）



ユアスタパークボランティア活動の様子（宮城野高校）

◆英語に関する学科

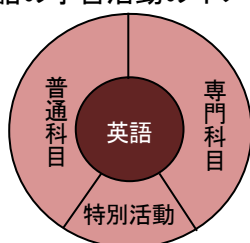
英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養うことを目指している学科です。

《英語に関する学科が設置されている学校》

英語に関する学科	設置高校
英語科	仙台東、泉

○ 主な学習内容

英語の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
総合英語Ⅰ	総合英語Ⅱ	総合英語Ⅲ	ディベート・ディスカッションⅠ
ディベート・ディスカッションⅡ	エッセイ・ライティングⅠ	エッセイ・ライティングⅡ	

(学校によって科目に若干の違いがあります。)

この学科で学ぶ特色ある専門科目としては「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」「ディベート・ディスカッションⅠ」「ディベート・ディスカッションⅡ」「エッセイ・ライティングⅠ」「エッセイ・ライティングⅡ」があります。

例えば「総合英語」は、聞くこと、読むこと、話すこと[やりとり、発表]、書くことについて総合的な活動を行う英語科の基礎科目です。また、「ディベート・ディスカッション」では、日常的な話題や社会的な話題について、資料を活用したり、論点を整理したりして他者の意見に適切に応じたりするディスカッションをする活動を行います。「エッセイ・ライティング」では、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫しながら複数の段落からなる文章で詳しく書いて表現する能力の向上を目指します。

上記のような科目に加え、各学校が設定する科目をとおして、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための能力や態度の基礎を養い、外国の事情や異文化について幅広く学習します。

○ 卒業後の進路

卒業後は語学・文学・国際学系の大学はもちろんのこと、その他様々な文系学部・国際的学科をもつ大学・短大、専門学校へ進学しています。また、就職する生徒もいます。

○ 学習の様子



海外研修の現地の小学校での交流の様子（仙台東高校）



Bangladeshからの訪問団とのサッカー交流の様子（仙台東高校）



オーストラリア海外研修の様子(泉高校)



フランスの高校生との交流で日本舞踊体験の様子(泉高校)

◆国際関係に関する学科

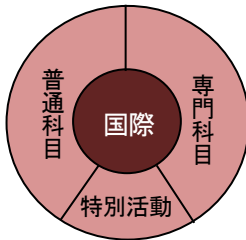
国際理解教育や外国語に関する専門科目を学び、国際社会に生きる人間として必要な資質やグローバルな視点を身に付け、現代の国際社会が抱える様々な課題を解決する力を養うことを目指している学科です。

《国際関係に関する学科が設置されている学校》

国際関係に関する学科	設置高校
国際探究科	宮城第一

○ 主な学習内容

国際関係の学習活動のイメージ



学習する専門科目			
English Academics		Advanced English Expression	
国際言語探究	国際地理探究	国際日本史探究	国際世界史探究
国際政治経済			

※ 宮城第一における学校設定科目の名称

この学科（宮城第一高校）で学ぶ特色ある専門科目としては「English Academics」「Advanced English Expression」「国際地理探究」「国際日本史探究」「国際世界史探究」「国際政治経済」があります。

例えば「English Academics」は、自然科学の事象や人文社会科学における諸課題に関する英文を多読・読解し、諸科学に用いられる表現・語彙を習得し、アカデミックな英文に触れることで学問的基盤を構築するなど、英語による理解力・表現力を向上させます。「Advanced English Expression」は探究学習の成果を英語によって表現し、口頭発表や意見交換・討論などを協働的に行い、より実践的な英語活用能力を養うことを目標とします。

その他の設定科目では、高度な探究活動を柱として様々な授業や行事が行われ、世界と日本の文化・歴史を重点的に学び、海外の学校とも交流しながら文化・社会の比較を行います。また、現代的な諸課題に対して高度な探究活動を行い、その成果を海外に向けて発信する力も育成します。

○ 卒業後の進路

国内外の語学・文学・国際学系の大学はもちろんのこと、その他様々な文系学部・国際的学科をもつ大学へ進学します。様々な分野における諸課題に向き合い、その解決に向けて、自立的・協働的に学び考える姿勢、社会の形成に参画するための資質・能力及びグローバルな視野を持ち、高いコミュニケーション能力を身に付けたリーダーを目指します。

○ 学習の様子



オーストラリア研修旅行(シドニー大学)の様子(宮城第一高校)



オーストラリア研修旅行(ブルーマウンテンズ国立公園)の様子(宮城第一高校)



オーストラリアの高校生との交流の様子(宮城第一高校)



English Seminar 留学生との交流の様子(宮城第一高校)



英語スピーチコンテストの様子(宮城第一高校)



英語ディベートコンテストの様子(宮城第一高校)

◆災害科学に関する学科

自然災害を科学的にとらえる知識や技能を身に付けること、課題発見能力や課題解決能力等の能力を育み、「命とくらしを守る」未来の創造者を育てることを目標とした学科です。



気仙沼巡検(震災遺構高野会館跡)の様子
(多賀城高校)

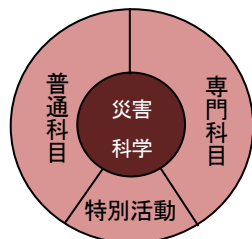
《災害科学に関する学科が設置されている学校》

災害科学に関する学科	設置高校
災害科学科	多賀城

○ 主な学習内容

持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）の考えを取り入れながら防災・減災の考えを切り口とした自然科学、社会科学に関する教科科目のほか、「安心・安全につながる防災教育」、「災害を科学的に理解する自然科学教育」、「防災・減災の観点からの国際理解教育」及び「課題研究」など幅広く学習します。

災害科学の学習活動のイメージ



学習する専門科目の例			
くらしと安全A	くらしと安全B	自然科学と災害A	自然科学と災害B
情報と災害	社会と災害	実用統計学	科学英語
国際社会と政治・経済	生命環境学	科学技術と災害	災害科学研究基礎
災害科学研究			

○ 卒業後の進路

大学等への進学を目指します。上級学校においては災害科学科で身に付けた学びの手法を活かし、自然環境、災害への備え、都市計画学、心理学などをより深く学び、研究者や技術者、教育者、看護師といったスペシャリストを目指します。



大郷巡検 豪雨災害についてフィールドワークの様子(多賀城高校)



北海道・三陸沖後発地震注意情報ワークショップの様子(多賀城高校)

◆アグリ・フード・ビジネスに関する学科

「食」をテーマとした様々な職業専門的な学びを展開し、社会的・職業的自立に必要な能力を育成するとともに、各専門分野の特色ある取組をととして、生徒の多様な個性や能力の伸長を図ります。

また、課題設定能力及び、課題解決能力を育成し、地域の活性化に貢献することを目標として設置する学科です。



《アグリ・フード・ビジネスに関する学科が設置されている学校》

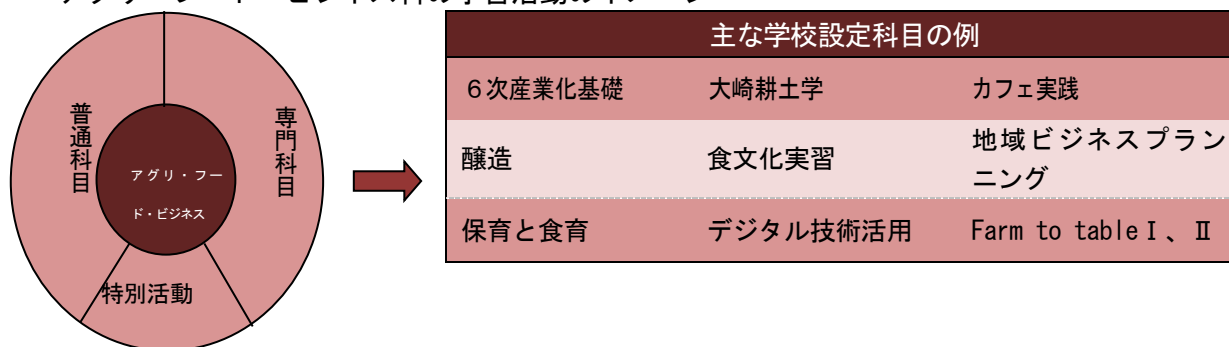
アグリ・フード・ビジネスに関する学科	設置高校
アグリ・フード・ビジネス科	大崎創成

○ 主な学習内容

食をテーマとする「農業・家庭・商業」の各専門教育を展開し、1つの学校で生産から販売までの6次産業化を学び、その集大成として「高校生カフェ」を企画・運営します。

また、地域に根ざした特色ある学校設定科目を設置し、地域資源を活用した地域ブランドの創出や魅力化に取り組みます。

アグリ・フード・ビジネス科の学習活動のイメージ



○ アグリ・フード・ビジネスに関する学科において取得可能な資格（予定）

日本農業技術検定 危険物取扱者 食の6次産業化プロデューサー 食物調理技術
保育技術 被服製作技術 ビジネス計算実務 簿記実務 ビジネス文書実務 情報処理
簿記検定 ビジネスコミュニケーション 等

<校舎正面イメージ>



<カフェ棟内部イメージ>



③ 総合学科

学習する科目を自分自身で選択し、普通教科と専門教科を総合的に学習するというスタイルの学科です。「産業社会と人間」等、将来の職業選択を視野に入れ、自らの進路への自覚を深める学習や、個性を生かし、主体的に学ぶことの楽しさや成就感を養う学習を重視しています。



機械自動車系列「工業・課題研究」
アーク溶接実技の様子(村田高校)

《総合学科を設置している学校と系列等》

設置高校	系 列 等
村 田	言語・自然科学、介護福祉、商業実践、機械・自動車
伊 具	農学、機械、情報、福祉
小牛田農林	自然科学、人文社会、情報ビジネス、健康福祉
迫 桜	人文社会、福祉教養、情報ビジネス、エンジニアリング、アグリビジネス
本 吉 響	進学教養、産業情報、生活表現、人間環境
石 巻 北	食農、家庭、経情、教養、進学

○ 総合学科の特徴と系列

総合学科では、上記のような考え方から、選択科目を多く設置しています。

しかし、選択科目の多さは科目選択の難しさにもつながります。そこで、科目選択に関するガイダンス等を充実させるとともに、いくつかの「系列」を設けている学校もあります。

「系列」とは、体系的や専門性をもった相互に関連する教科・科目のグループ（総合選択科目群）のことで、進路や資格取得等に合わせた学習ができるようになります。

また、「自由選択科目」は、「総合選択科目群」の性格とは異なる科目で、生徒が自由に選択履修できるよう必要に応じて開設するものです。

このように、総合学科では多くの選択科目の中から、みなさん一人ひとりが、進路目標や興味関心に応じて科目を選択することになるので、少人数クラスで学習することが多くなり、充実した授業が受けられます。

なお、総合学科では、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視することからも、「単位制」をとっています。



交流広場販売所「とらまい」の
販売の様子(石巻北高校)

○ 「産業社会と人間」

総合学科で、1年次に学習する科目です。

現代の産業社会への理解を深め、自分の進路を確かなものにするための科目で、総合学科の基礎になる特徴的な科目です。就業体験等の体験的な学習や調査・研究をとおして、次のようなねらいで開設されています。

- ① 社会生活や職業生活に必要な基本的な能力や態度及び望ましい勤労観、職業観を育てる。
- ② 日本の産業の発展と、それがもたらした社会の変化について考察する。
- ③ 自己の将来の生き方や進路についての考察及び各教科・科目の履修計画をつくる。



小牛田農林高校とのオンラインによる
ライブプラン発表会の様子(村田高校)

○ 卒業後の進路

幅の広い進路選択が可能であることを大きな特徴としている学科ですので、卒業後の進路は様々です。他の学科と比べ、自分の進路や興味・関心に合わせて学習する科目を選択し、自分の時間割をつくることができます。そのため、しっかりとした目的意識をもち、学校生活を送ることが大切になります。



介護福祉系列 生活支援技術レクレーションの様子(村田高校)



機械自動車系列「工業・実習」
四輪アライメント測定の様子(村田高校)



フォークリフト資格取得の様子(石巻北高校)



総探学科内発表会の様子(小牛田農林高校)



選択科目「農業と環境」で実施した
田植え実習の様子(本吉響高校)



学校設定科目「自然観察」で実施した
水質調査のための生物採集の様子(本吉響高校)